平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標	1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標	2 恵まれた環境を未来につなぐまちに
重点的取組	1 次世代に引き継ぐ地球環境を守る

担当課名	環境政策部　廃棄物対策課	
予算科目 会計	01	一般会計
款	04	衛生費
項	02	清掃費
目	02	塵芥処理場費

事業名	一般廃棄物処理施設整備事業 適正な廃棄物処理の執行に係る一般廃棄物処理施設整備	事業開始年度	平成　　年度
		根拠法令 条例 個別計画 等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の（何の）ために	【目指す姿・意図】（いつまでに、どういう状態に）
	市民	循環型社会形成の実現を目指し、ごみの減量化、再利用、再資源化の推進と、廃棄物の適正処理を行うため、次期一般廃棄物処理施設を整備する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体（パートナー）	事業実施に係る市役所（職員）の役割
市		・整備工事の設計、施工管理、検査 ・業務委託の設計、管理、各種報告書等の確認、検査

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）

・生活環境の保全等のため、一般廃棄物処理を集約化する廃棄物処理施設の整備事業を行った。

・事業費関連

歳入（円）

・循環型社会形成推進交付金（交付限度額 1/3）	24,964,000	※H27へ繰越　1,620,000
・廃棄物処理施設整備負担金（大竹市）	17,273,500	※H27へ繰越　1,620,000
・一般廃棄物処理施設整備事業債（合併特例債）	500,000	
起債充当率　0.95		
測量調査	500,000	
地質調査		※H27へ繰越　1,500,000

歳出（円）

・報償費	7,000	
・普通旅費（県内）	8,800	
・特別旅費（県外）	199,400	
・事務事業委託料	50,200,000	
生活環境影響調査	23,200,000	※債務負担行為　H27　14,580,000
一般廃棄物処理施設基本計画等	27,000,000	
・普通設計監理委託料	1,620,000	
測量調査（起債対象）	1,620,000	
地質調査（起債対象）		※H27へ繰越　4,860,000
・高速道路通行料	7,120	
・研修負担金	21,816	
合計	52,064,136	

コスト情報（円）

項目		平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越
直接事業費 A			52,064,136		4,860,000
財源内訳	国庫支出金		24,964,000		1,620,000
	県支出金				
	借入金（市債）		500,000		1,500,000
	その他（使用料など）		17,273,500		1,620,000
	市（市税など）		9,326,636		120,000
人件費（按分）B		人	2.00 人 17,148,000		
総事業費（A+B）			69,212,136		
単位コスト換算 ①	人口（4月1日現在）	117,680 人	117,182 人		
	市民1人当たり		591		
単位コスト換算 ②					

目標到達度

	活動及び成果指標	単位	H25 実績値	H26 目標値	H26 実績値	H27 目標値	備考
活動	―		廃棄物処理施設の整備事業であるため目標値や成果としての判断指標を持たない。				
成果							